

第31回 自治体学会山梨甲府大会 研究発表セッションの参加申込み要領

平成29年8月26日(土)に開催する第31回自治体学会山梨甲府大会で、会員有志が自治の現場の実践や研究成果を発表し、参加者と意見交換する「研究発表セッション」を設けます。

下記のとおり発表者を募りますので、ふるってご応募ください。

1 応募資格

自治体学会の個人または団体会員とします。会員でない方は、発表することが内定した時点で、全員入会手続きを行ってください。

2 内容

自治体学に関わる分野の研究報告および実践報告を求めます。

なお、会場運営の都合上、応募多数の場合はお断りすることもありますので予めご了承ください。

研究発表セッションは、8月26日の午後に開催します。

3 選考

応募されたエントリーシートの内容に基づき、選考を行います。選考の基準は次のとおりです。

(1) 内容による選考基準

- ① 自治体学会の趣旨に合致しているか
- ② 今大会にふさわしい内容か

(2) 運営上の選考基準

- ① 応募者多数の場合、会員の発表機会の拡大のため、新規応募者を優先します。
- ② 研究報告と実践報告のバランスを考慮します。
- ③ 公募分科会との重複エントリーは認めません。

4 発表

発表内定者は、選考決定と併せて通知する提出期限までに、当日配布の「当日資料」に掲載する発表要旨を提出してください。

発表は、8月26日(土)午後^に大会会場(山梨学院大学)で、公開で行っていただきます。1件あたりの発表時間は、約25分(発表15分+講評・質疑応答10分※)を予定しています。

また、発表にはパソコンは利用できません。発表者は、研究発表セッション当日に必要な資料を配布してください。

なお、司会、コメンテーター及び企画部会担当者が事前に発表の詳細を把握し、充実した研究発表セッションにするため、発表者が当日配布する資料3部を、8月11日(金)午後5時(期限厳守)までに企画部会担当者に送付してください(できる限り電子データでお願いします。)

※発表者の人数によって、発表の時間配分が変わることもあります。その場合は事前に連絡します。

5 報告概要の執筆(全員) / 「研究論文」等の執筆・投稿(希望者のみ)

発表者に、当日の質疑も踏まえた報告概要を執筆していただき、司会・学会誌「自治体学」31-1号に掲載します。締切及び字数については、発表者に通知します(掲載にあたり、司会、コメンテーター及び企画部会担当者が校正をします。)

また、希望者は、発表をもとに研究論文や研究ノートを執筆し、学会誌「自治体学」に投稿することができます(査読つき)。投稿は随時受け付けていますが、学会誌は通常、春・秋の年2回発行されますので、発行の概ね3ヵ月前までに査読を経たものが、その時点の学会誌に掲載されます。

6 スケジュール

発表のエントリー(4月中旬~5月2日(火)締切)

- ↓ ※エントリーシートは自治体学会ホームページからダウンロードできます。
- ↓ ※選考を行い、結果を通知します。(6月上旬頃)
- ↓ ※発表内定者のエントリーシート(報告要旨)は、自治体学会ホームページに掲載します。大会資料(大会プログラム集)には、エントリーシート記載の報告概要が記載され、6月末~7月初旬に全会員に配付されます。
- ↓
- ↓
- ↓

当日資料（発表要旨）の提出（提出期限等は、選考決定後別途通知します。）



※大会当日配布の「当日資料」に組み込みます。

発表当日（8月26日（土）午後）



報告概要の執筆（9月下旬締切）

※学会誌「自治体学」31-1号（2017年11月末発行予定）に掲載します。

6 申し込み方法

別紙のエントリーシートにより、企画部会までメールで申し込みください。企画部会より受信確認の連絡を行いますが、数日経っても連絡のない場合は、お手数ですが企画部会まで、メールでご確認ください。

宛先：自治体学会企画部会 E-mail：jichitai-kikaku1986@jigaku.org

7 留意点

（1）提出期限等の遵守

発表者は、募集要領及び選考結果通知に記載されている提出期限及び留意点を遵守してください。

なお、発表者が提出期限及び留意点を遵守しない場合は、発表を取り消します。

（2）参加費・旅費の取扱い

発表者に対する大会参加費の免除はありません。各自大会参加申し込みを行う必要があります。また、交通費の支給もありませんのでご了承ください。